

経営比較分析表（令和4年度決算）

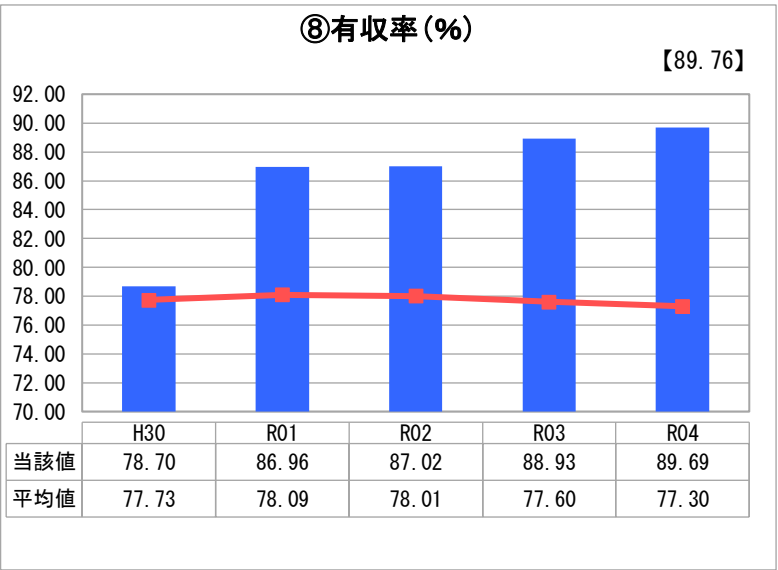
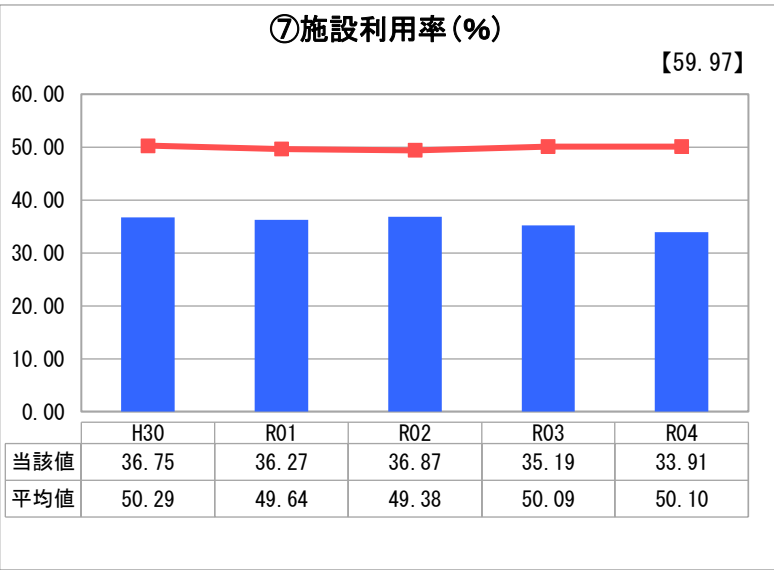
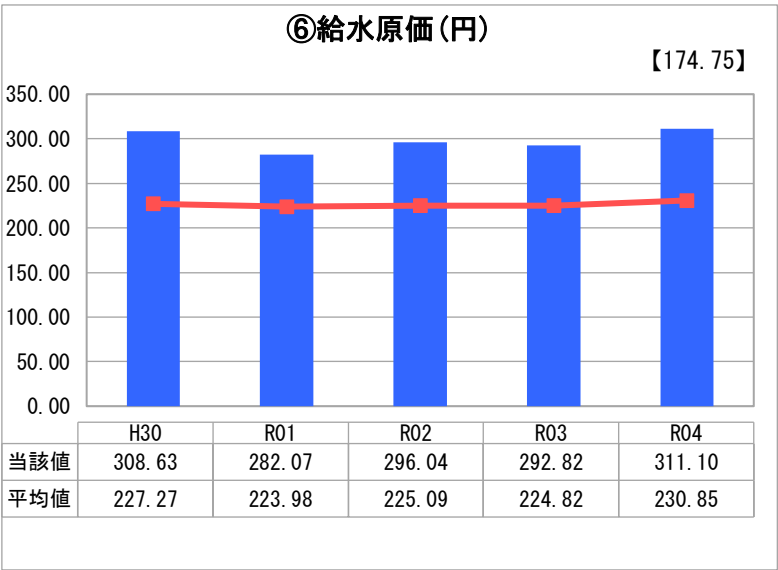
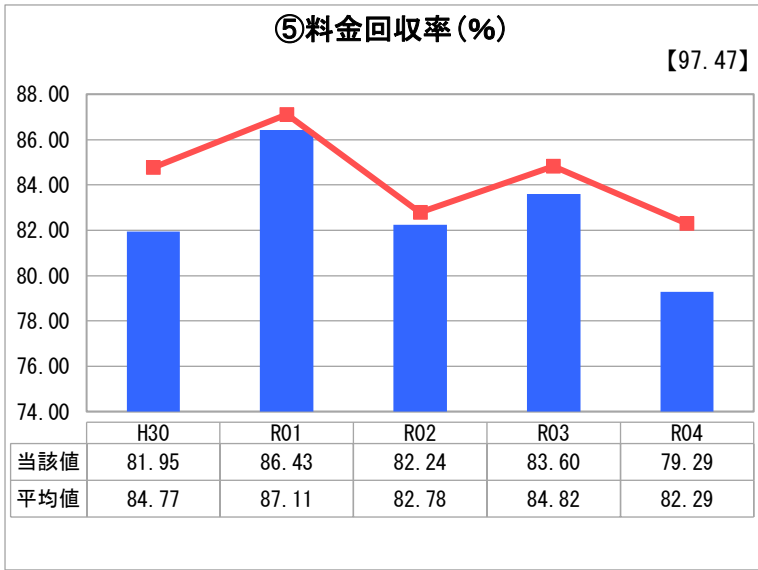
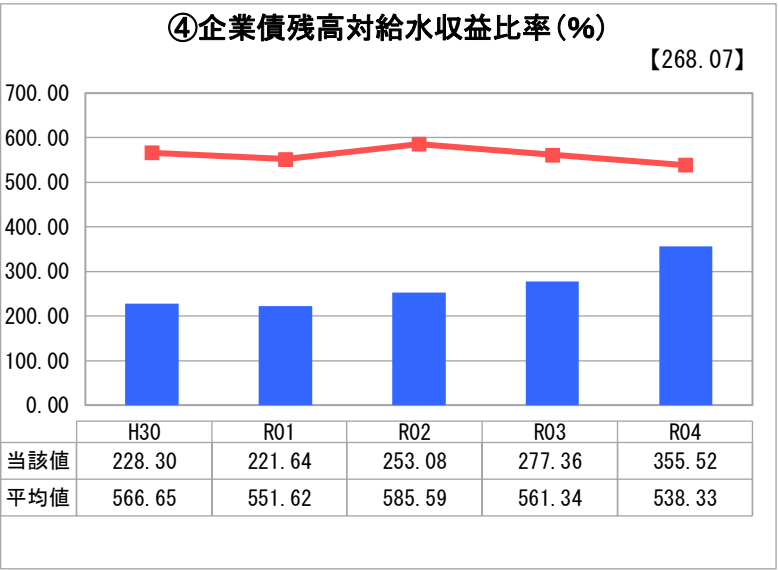
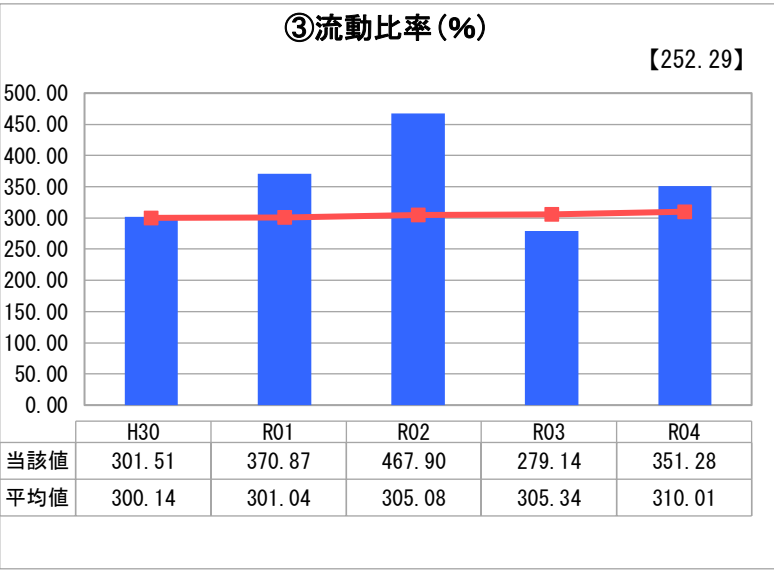
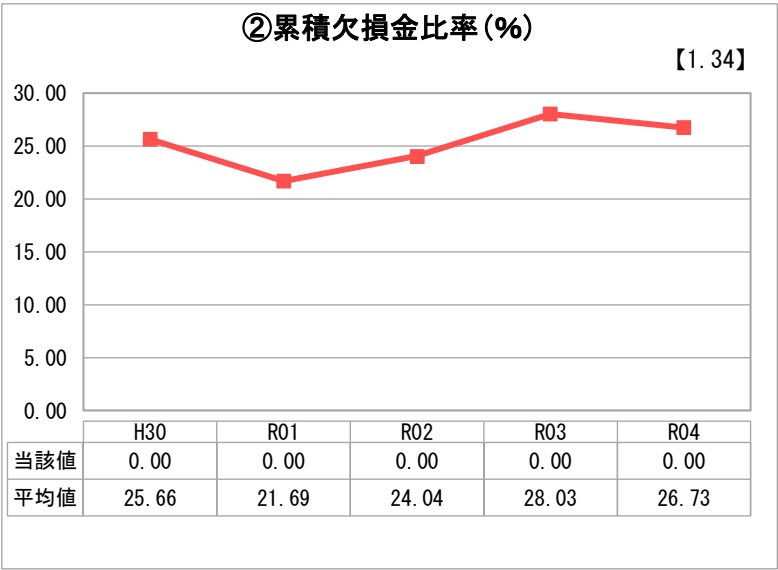
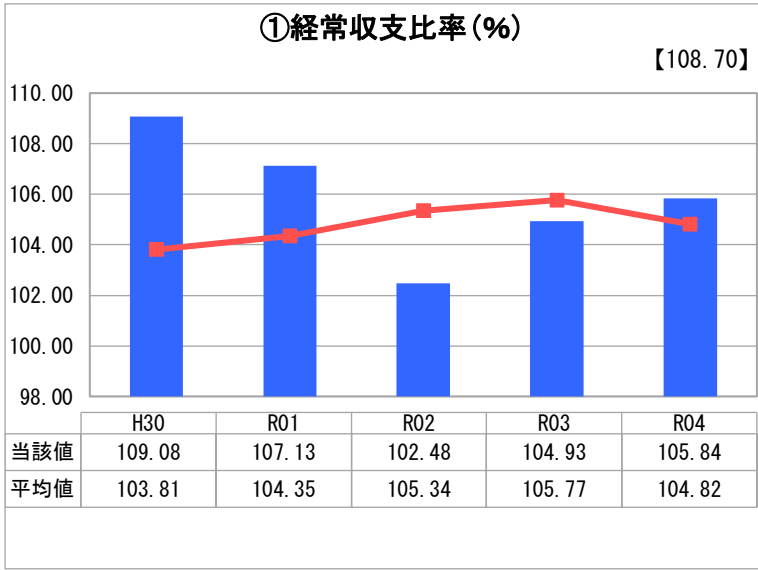
北海道　むかわ町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A8	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)	
-	79.46	87.04	4,220	

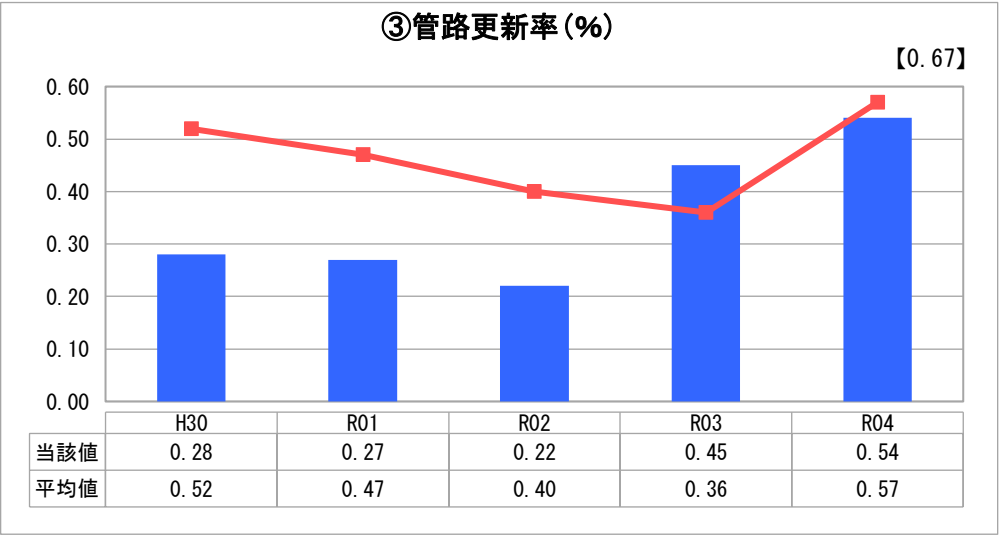
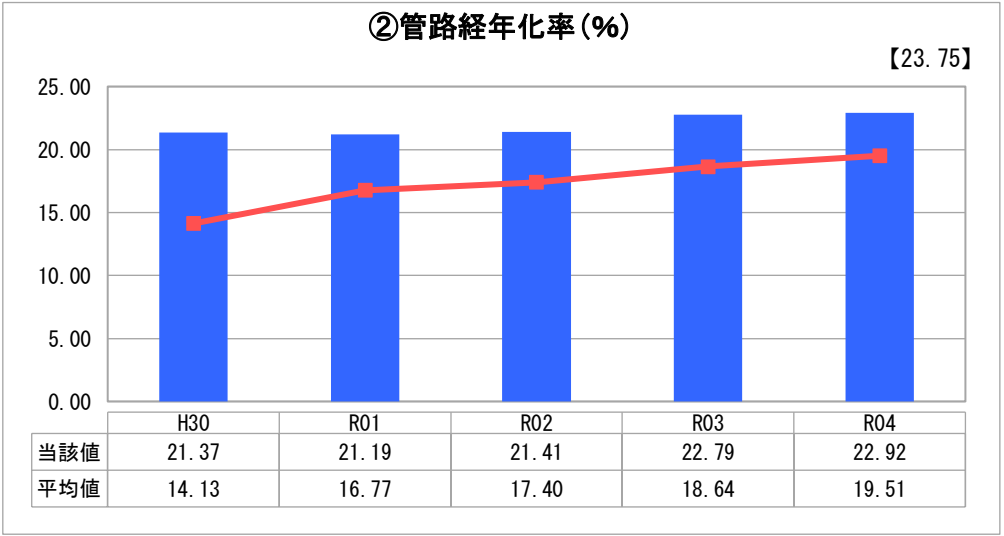
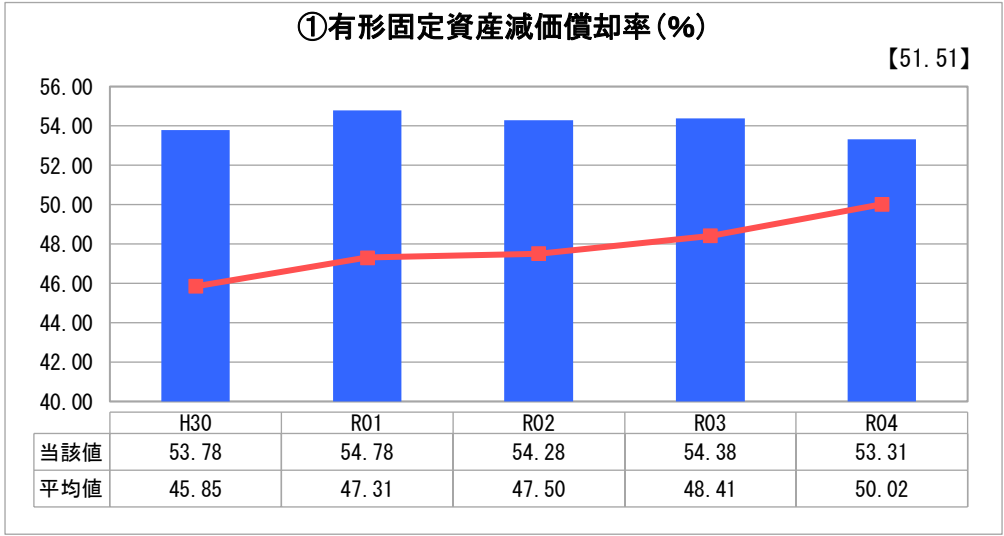
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
7,488	711.36	10.53
現在給水人口(人)	給水区域面積(km ²)	給水人口密度(人/km ²)
6,449	52.65	122.49

グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和4年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

⑤料金回収率については、水道事業では100%以上の水準を維持しているものの、簡易水道等事業では一般会計からの基準外繰入により一部補填している。

⑥給水原価については、給水区域が広く管理する施設が多いため経常費用が増加し、類似団体に比べ高い数値となっている。

改善に向けて、既存施設の統廃合を行い効率化に努める。

⑦施設利用率については、給水計画に基づいた施設機器更新に併せ、適切な能力見直しを図っている。

⑧有収率について、平成30年度は同年発生した北海道胆振東部地震により、大規模な料金の減免を行ったため減少している。

2. 老朽化の状況について

②管路経年化率については、コスト削減のために町道の改修・改良にあわせて管路を整備しており、今後も計画的な更新も並行して進めることとしている。

③管路更新率については、コスト削減を意識した計画的な更新を進める。

全体総括

現在のところ経営は健全と言えるが、今後の人口減少にあわせた効率性を検証し、総合的に施設や管渠の整備を図って行く必要がある。

また、管渠については、コスト削減を意識した計画的な更新を図って行く必要がある。

今後は令和5年に改定した経営戦略に基づき経営の効率化及び健全化に努める。